

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
P-mab+FOLFIRI	14日間	中等度催吐性リスク(アプレピタント併用)

輸液セット
インラインフィルター

滴下順	薬剤	用量	用法		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	アプレピタント125mg	1カプセル	1×抗がん剤開始60分前		●													
	アプレピタント80mg	1カプセル	1×朝			●	●											
1	グラニセトロン デキサメタゾン	3mg/100mL 3.3mg	メイン	30分	●													
2	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●													
3	パニツムマブ* 生理食塩液	6mg/kg 100mL	メイン	1時間	●													
4	生理食塩液	50mL	メイン	15分	●													
5	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●													
	イリノテカン** 5%ブドウ糖液	150mg/m ² 250mL	側管	1時間30分	●													
6	フルオロウラシル 生理食塩液	400mg/m ² 100mL	メイン	全開	●													
7	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² 適宜調節	メイン	46時間	●	→												

*インラインフィルターを使用すること

**UGT1A1変異の有無を確認。イリノテカンはレボホリナートと同時に開始、イリノテカンの投与時間が90分であるため先に終了する